

IoTセキュリティ診断

業界・組織で定められたガイドラインや規格に基づき、IoT機器の潜在的な脆弱性を診断します

このような方に
おすすめします！

IT機器の安全性を高め、
より信頼性のある製品にしたい

法規制や業界基準に
準拠できているか確認したい

セキュリティの最新動向を踏まえ、
適切な対策を講じたい

特徴



開発実績を 活かしたサービス

組み込みアプリケーション開発やクラウド基盤構築に関する豊富な知見と実績を活かし、最適な診断プランのご提案から、診断後の改修支援まで一貫して対応いたします。



多数の認証機関 と提携

多数の認証機関とパートナー提携を結んでおり、適合性評価に必要な文書の作成も対応可能です。



セキュリティ資格保持者 による診断

診断・試験は、CEH（認定ホワイトハッカー）およびCHFI（コンピュータ ハッキング フォレンジック調査員）等の高度なセキュリティ資格保持者が実施いたします。

診断メニュー

診断メニュー1

ガイドラインや 規格に基づく診断



以下のようなガイドライン・規格に対応いたします。

- RE指令、EUサイバーレジリエンス法（CRA）、EN 18031
- JC-STAR
- 電気通信事業法基準認証取得のセキュリティ基準要件に基づく診断

診断メニュー2

OWASP IoT Top 10 に基づく診断



IoTセキュリティのデフォルトスタンダードであるOWASPより公開されている、「OWASP IoT Top 10」に基づいた項目にそって診断を行います。

診断メニュー3

ご要望に応じて 最適な形式でテストを実施



対象のIoT機器に対して適切な診断項目を選定し、ファジングテストやペネトレーションテストなど、様々なテスト手法を駆使して網羅的に診断を行います。

サービスの流れ

STEP1 ヒアリング

現在の状況や環境を、ヒアリングシートのご記入やお打ち合わせを通じて確認

STEP2 診断実施

ヒアリングした内容をもとに、診断対象に対する脆弱性調査を実施

STEP3 レポート提出

分析結果をレポートにてお知らせし、優先度を踏まえた解決策を提案

